

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ひらまつ

コード番号 2764 URL <http://www.hiramatsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 陣内 孝也

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 服部 亮人

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日

TEL 03-5793-8818

平成28年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	5,554	△0.6	884	△19.9	903	△18.3	358	△50.1
28年3月期第2四半期	5,585	2.6	1,103	△7.5	1,106	△8.7	718	△7.1

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 341百万円 (△52.5%) 28年3月期第2四半期 719百万円 (△2.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	10.15	—
28年3月期第2四半期	18.99	18.80

(注) 平成29年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	21,173	3,898	18.4	111.34
28年3月期	15,167	4,871	32.1	134.03

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 3,898百万円 28年3月期 4,871百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	8.00	—	8.67	16.67
29年3月期	—	9.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	11.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 7円50銭 創業35周年記念配当 1円50銭

平成29年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 9円17銭 創業35周年記念配当 1円83銭

3. 平成29年 3月期の連結業績予想(平成28年 4月 1日～平成29年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,310	4.2	2,815	19.3	2,831	20.3	1,950	23.7	55.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	48,604,200 株	28年3月期	48,604,200 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	13,589,639 株	28年3月期	12,254,539 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	35,350,160 株	28年3月期2Q	37,833,296 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高5,554百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益884百万円（同19.9%減）、経常利益903百万円（同18.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益358百万円（同50.1%減）となりました。

当第2四半期連結会計期間におきましては、レストラン営業が徐々に伸びてきたことに加え、ワイン販売が好調であったことなどにより、売上は想定を超えほぼ昨年並みとなりました。

経費面におきましては、原材料費の高騰や、今後のホテル、レストラン事業拡大に向けた人員強化、新店の開業費負担、及び特別損失（創業者功労金など）が発生したことの影響により、昨年に比べ利益率が低下し減益となりましたが、売上が想定を上回ったことに加え、固定資産売却による資産の効率化を図ったことなどにより、平成28年9月5日、「平成29年3月期第2四半期（累計）業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました想定を上回る結果となりました。

新規事業分野であるホテル事業におきましては、平成28年7月にオープンした「THE HIRAMATSU HOTELS & RESORTS 賢島」につきましては、多くのお客様にご来店いただき大変ご好評をいただいております。また、平成28年10月にオープンした「THE HIRAMATSU HOTELS & RESORTS 熱海」につきましても、多くの問い合わせが寄せられており、ホテル事業は順調な滑り出しを見せております。

当第2四半期連結会計期間において、前期末に策定した中期経営計画「ひらまつの新たな挑戦」における「人財の育成」の仕組みとして、「レストランひらまつ（広尾）」を教育拠点とした新たな人財育成システムを構築いたしました。当システムにおいて、今後のホテルやレストランの中心的な役割を担う幹部社員や職人の育成・養成を進め、既存事業であるレストラン事業の強化と収益基盤拡大を推進するとともに、ホテル事業を中心とした新規事業の開発を推進してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ6,005百万円増加し、21,173百万円となりました。これは主に、現金及び預金が5,273百万円、有形固定資産が718百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ6,979百万円増加し、17,274百万円となりました。これは主に、有利子負債が6,788百万円増加したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ973百万円減少し、3,898百万円となりました。これは主に、利益剰余金が43百万円増加した一方で、自己株式の取得により999百万円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ5,273百万円増加し、8,074百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は478百万円（前年同期は764百万円の収入）となりました。主な増加項目は、税金等調整前四半期純利益が510百万円（同1,106百万円）、減価償却費が186百万円（同164百万円）、一方で主な減少項目は、法人税等の支払額が234百万円（同486百万円）となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は679百万円（前年同期は528百万円の支出）の支出となりました。主な増加項目は、有形固定資産の売却による収入928百万円（同実績なし）、一方で主な減少項目は、有形及び無形固定資産の取得による支出が1,787百万円（同530百万円）となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、獲得した資金は5,474百万円（前年同期は395百万円の収入）となりました。主な増加項目は、長期借入れによる収入が9,300百万円（同3,000百万円）、一方で主な減少項目は、有利子負債の返済による支出が2,511百万円（同1,294百万円）、自己株式の取得による支出が999百万円（同999百万円）、及び配当金の支払額が314百万円（同314百万円）となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました「平成28年3月期 決算短信」に記載された内容から変更はございません。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,801,830	8,074,863
売掛金	581,612	466,309
原材料及び貯蔵品	1,553,552	1,496,093
その他	273,741	440,132
貸倒引当金	△40	△19
流動資産合計	5,210,695	10,477,379
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,263,288	4,327,646
土地	2,635,435	2,637,712
その他（純額）	1,319,986	1,971,422
有形固定資産合計	8,218,710	8,936,782
無形固定資産	50,659	48,668
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,450,800	1,471,601
その他	258,781	260,987
貸倒引当金	△22,044	△21,983
投資その他の資産合計	1,687,538	1,710,605
固定資産合計	9,956,908	10,696,056
資産合計	15,167,604	21,173,435

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	373,380	370,206
1年内返済予定の長期借入金	3,481,888	3,755,309
未払法人税等	286,000	181,000
その他	1,068,310	1,210,717
流動負債合計	5,209,578	5,517,233
固定負債		
長期借入金	4,880,448	11,402,635
資産除去債務	187,738	205,656
その他	17,910	149,264
固定負債合計	5,086,096	11,757,556
負債合計	10,295,675	17,274,789
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,213,540	1,213,540
資本剰余金	1,464,120	1,464,120
利益剰余金	7,861,290	7,904,987
自己株式	△5,771,171	△6,771,161
株主資本合計	4,767,779	3,811,487
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	104,149	87,158
その他の包括利益累計額合計	104,149	87,158
純資産合計	4,871,928	3,898,645
負債純資産合計	15,167,604	21,173,435

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	5,585,680	5,554,628
売上原価	2,172,078	2,303,957
売上総利益	3,413,601	3,250,670
販売費及び一般管理費	2,309,932	2,366,300
営業利益	1,103,668	884,370
営業外収益		
為替差益	-	9,218
協賛金収入	8,143	12,667
その他	20,222	17,003
営業外収益合計	28,365	38,888
営業外費用		
支払利息	14,879	15,308
為替差損	5,468	-
その他	5,108	4,096
営業外費用合計	25,455	19,405
経常利益	1,106,579	903,854
特別利益		
事業譲渡益	-	126,475
固定資産売却益	-	14,697
特別利益合計	-	141,172
特別損失		
創業者功労金	-	500,000
減損損失	-	34,304
特別損失合計	-	534,304
税金等調整前四半期純利益	1,106,579	510,721
法人税、住民税及び事業税	363,238	144,201
法人税等調整額	24,912	7,671
法人税等合計	388,151	151,873
四半期純利益	718,428	358,848
親会社株主に帰属する四半期純利益	718,428	358,848

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	718,428	358,848
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,176	△16,990
その他の包括利益合計	1,176	△16,990
四半期包括利益	719,604	341,858
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	719,604	341,858
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,106,579	510,721
減価償却費	164,238	186,193
事業譲渡損益(△は益)	-	△126,475
貸倒引当金の増減額(△は減少)	19	△82
支払利息	14,879	15,308
減損損失	-	34,304
固定資産売却損益(△は益)	-	△14,697
売上債権の増減額(△は増加)	△93,093	103,425
たな卸資産の増減額(△は増加)	42,042	29,569
買掛金の増減額(△は減少)	26,824	5,930
未払金の増減額(△は減少)	△35,102	△148,930
未払費用の増減額(△は減少)	17,378	18,648
未払法人税等(外形標準課税)の増減額 (△は減少)	△12,000	△15,000
未払消費税等の増減額(△は減少)	△72,043	△30,591
前受金の増減額(△は減少)	140,665	123,816
その他	△35,136	39,018
小計	1,265,252	731,160
利息及び配当金の受取額	432	△28
利息の支払額	△14,602	△18,323
法人税等の支払額	△486,238	△234,201
営業活動によるキャッシュ・フロー	764,844	478,607
投資活動によるキャッシュ・フロー		
事業譲渡による収入	-	200,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△530,037	△1,787,350
有形固定資産の売却による収入	-	928,828
敷金及び保証金の差入による支出	△1,068	△23,962
敷金及び保証金の回収による収入	2,247	816
貸付金の回収による収入	-	2,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△528,859	△679,169
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	3,000,000	9,300,000
長期借入金の返済による支出	△1,287,472	△2,504,392
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△6,700	△6,783
自己株式の取得による支出	△999,929	△999,989
ストックオプションの行使による収入	3,758	-
配当金の支払額	△314,360	△314,171
財務活動によるキャッシュ・フロー	395,296	5,474,663
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,005	△1,068
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	626,276	5,273,033
現金及び現金同等物の期首残高	5,391,618	2,801,830
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,017,894	8,074,863

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年5月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,335,100株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が999百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が6,771百万円となっております。